

中区 区域まちづくり事業 効果検証シート

| 事業名称 | | | | 実施主体 | | | |
|---|--|---|---|----------------------------|---|------|--|
| 中堺交通安全推進事業 | | | | 中区役所自治推進課、西堺・中堺交通安全大会実行委員会 | | | |
| 事業目的 | | 事業内容 | | 成果指標 | R5 | | |
| 交通事故をなくすため、中堺警察署管内における地域団体と区役所が協働して交通事故防止啓発活動等を行うことにより、「安全・安心のまちづくり」に資することを目的とする。 | | 1 西堺・中堺交通安全大会等に参加し、特に子どもと高齢者の交通事故防止啓発活動を実施 2 地域ボランティアと連携し、交通安全啓発活動を実施 ・小学校の登下校時に啓発活動を実施 ・春、秋の交通安全週間にあわせ駅前や交通事故多発地域で啓発活動を実施 ・地域の中で交通事故等の発生が多い場所などについて議論し、危険箇所等の改善などについて考察する。 | | 交通安全啓発活動の活動回数 | 6回 | | |
| | | | | | | | |
| ①妥当性 | | ②協働の視点 | | ③インパクト | | ④効率性 | |
| ○ | 交通安全をテーマに啓発に係る大会を実施することは、中区地域住民の交通安全思想の高揚につながる。 | ○ | 住民一人ひとりの交通安全に対する意識を啓発するために、自治会をはじめとする関係団体、区民と連携して実施している。 | ○ | 大会の開催は元より、警察のみならず地域の交通指導員や諸団体も含めた街頭キャンペーンを行うなど、警察・地域・行政が三位一体となって交通安全に取り組んでいる。 | ○ | 交通安全をテーマに啓発に係る大会を実施することで、多くの区民に啓発することができるため、交通安全に対する意識の向上に効果的かつ効率的である。 |
| ⑤自立発展性 | | 総合評価 | | | | | |
| △ | 交通安全協会や警察、地域団体の協力や連絡調整が必要になるため、区民独自での実施は困難である。 | ○ | 交通安全という、日常生活に関わりの深い内容を公民協働で啓発することにより、多くの区民の安全安心に対する意識の向上につながった。 | | | | |
| 今後の方向性(課題、改善提案等) | | | | | | | |
| 拡充 継続 見直し 廃止 | 交通安全大会や啓発活動は参加者の安全・安心に対する意識の向上につながるため、今後も継続して実施していく。 | | | | | | |